

《取締役会全体の実効性に関する分析・評価の結果の概要》

当社は、取締役会の機能向上を図るため、全取締役（監査等委員である取締役を含む）を対象に自己評価（アンケート形式）を行い、その結果に基づき取締役会で議論し、取締役会の実効性に関する分析・評価を毎年実施しております。2025 年の実施状況は下記のとおりであります。

2025 年 11 月に全取締役に対し、主に「前年の実効性評価を通じて認識された目標への対応状況」、「取締役会の議題」、「意見交換」、「情報入手と支援体制」、「役員のトレーニング」を評価項目とするアンケートを実施いたしました。各取締役のアンケート結果に基づき、2025 年 12 月開催の取締役会において議論を行い、今年の評価項目の範囲に限らず、取締役会の実効性について特段の問題点はないことが確認でき、取締役会の実効性は確保されているとの判断に至りました。

また、取締役会全体の実効性の更なる向上に向けて、人的資本経営、グローバル展開、新規事業等に係る議論の機会の確保や、情報提供体制の一層の充実などを中心に、今後の目標を確認いたしました。

今後とも、取締役会の機能向上を図るべく、評価結果を踏まえた継続的な改善に取り組んでまいります。